

# 特別展 近衛家の名宝

## 陽明文庫展



重要文化財 青磁鳳凰耳花生 銘千声(陽明文庫)

平成20年10月25日(土) — 11月30日(日)

●開館時間 9時—17時(入館受付は16時30分まで) 月曜日(休館)(月曜祝日の場合は翌日)  
 ●入館料 一般800円 高校生600円 小・中学生無料 友の会会員 500円  
 団体(20名様以上)シルバード・障害者手帳提示の方等 2割引

●主催 財団法人 林原美術館  
 ●後援 文化庁・岡山県教育委員会・岡山市教育委員会・岡山県郷土文化財団  
 山陽新聞社 読売新聞社 大阪本社・朝日新聞社 岡山総局  
 毎日新聞社 岡山支局・中国新聞社 備後本社  
 日本経済新聞社 岡山支局・産経新聞社 岡山支局  
 NHK 岡山放送局・RSK 山陽放送・RNC 西日本放送  
 TSC テレビせとち・OHK 岡山放送  
 KSB 瀬戸内海放送・onip(ビジョン)

●特別講演会

日時 11月1日(土) 13時30分—15時  
 講師 名和修氏(財団法人陽明文庫 文庫長)

演題 「陽明文庫 近衛家の名宝」

会場 三光柱アトリウムホール  
 参加費 一般1,200円 友の会会員1,000円

●ギャラリートーク 毎週土曜日14時から(11月1日(土)は15時30分から)

### 林原美術館

〒700-0823 岡山市丸の内2-7-15  
 TEL(086)2263-1733  
<http://www.hayashibara-museumofart.jp>

# 近衛家の名宝 陽明文庫展

世界に誇る日本人の美意識の一つは王朝文化から流れ出ています。仮名文字を生み出し、『源氏物語』などの王朝文化を創造した平安時代以来、その中心となる公家文化の頂点に立つのが、後の五摂家筆頭の近衛家です。近衛家は飛鳥時代の藤原鎌足に始まり1400年の歴史を刻んできました。その歴史の中で栄花を極めたのが藤原道長ですが、その自筆日記「御堂関白記」(国宝)は自筆日記としては現存する世界最古の日記で、今日残されているのが奇跡のような貴重な文化財です。

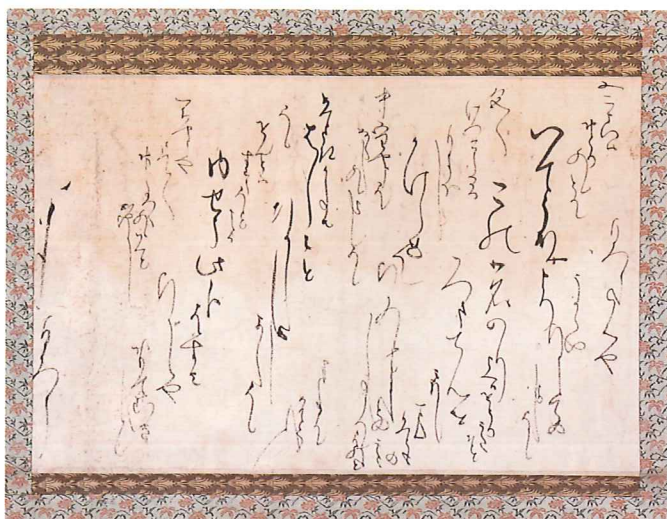
近衛家は歴代優れた文化人を生み、宮廷文化の中心として鎌倉・室町・江

戸の各時代を貫き、驚くべき美の宝庫を伝えてきました。近衛家に伝来する文化財を収める陽明文庫は昭和13年(1938)、時の首相近衛文麿(近衛家第29代)によって設立された財団法人で、先の「御堂関白記」をはじめ、近衛家に伝来した国宝8件、重要文化財59件を含む約20万点に及ぶ文化財を保管しており、連綿と続く宮廷文化を現在に伝えています。

この度、「御堂関白記」をはじめ国宝7点を含む陽明文庫の貴重な館藏品が林原美術館で特別展示されることとなりました。この機会に日本が誇る公家文化の精髓をご堪能いただければと存じます。



藤原鎌足像



消息 中和門院筆



花木真写 近衛家熙筆

## 林原美術館

HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

〒700-0823 岡山市丸の内2-7-15 TEL (086) 223-1733 FAX (086) 226-3089

<http://www.hayashibara-museumofart.jp>

\* 車椅子対応の設備あります。

交通 / JR岡山駅から徒歩25分 / 路面電車[東山行]県庁下車徒歩7分

岡電バス[岡電高屋行]県庁前下車徒歩3分

宇野バス[瀬戸駅前行・四御神行]県庁前下車徒歩3分



### 次回予告

企画展「数寄大名 池田治政」

12月7日(日)~2009年1月25日(日)

江戸時代後期に活躍した岡山藩主池田治政は、豪胆な性格で知られる一方、閑谷学校を再興し、多くの絵画や書跡を残した文人としても評価されています。当館所蔵資料から治政の事績を振り返り、その素顔に迫ります。